



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 クニミネ工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5388 URL https://www.kunimine.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勢藤 大輔
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 友山 貴之 (TEL) 03(3866)7256
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・マスコミ向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	15,675	2.3	1,231	48.6	1,644	19.7	1,043	23.9
2023年3月期	15,325	0.4	828	△50.3	1,373	△28.2	842	△35.3

(注) 包括利益 2024年3月期 1,211百万円(6.7%) 2023年3月期 1,134百万円(△27.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	83.64	—	5.0	6.6	7.9
2023年3月期	66.20	—	4.1	5.6	5.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	25,228	21,867	84.0	1,699.85
2023年3月期	24,560	21,349	84.5	1,663.52

(参考) 自己資本 2024年3月期 21,201百万円 2023年3月期 20,758百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,921	△1,040	△726	8,242
2023年3月期	234	△569	△1,722	7,916

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	499	60.4	2.5
2024年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00	498	47.8	2.4
2025年3月期(予想)	—	15.00	—	25.00	40.00		48.1	

(注) 2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 創立80周年記念配当 10円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	7,500	1.4	450	9.5	540	△22.0	350	△25.8	28.10
通期	16,300	4.0	1,380	12.1	1,560	△5.2	1,037	△0.6	83.14

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	14,450,000株	2023年3月期	14,450,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	1,977,187株	2023年3月期	1,971,395株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	12,478,150株	2023年3月期	12,726,605株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	14,497	2.3	1,196	21.8	1,517	9.0	1,082	11.8
2023年3月期	14,172	△0.6	982	△38.1	1,392	△17.5	968	△17.5
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	86.77		—					
2023年3月期	76.09		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	21,622	19,134	88.5	1,534.10
2023年3月期	21,164	18,749	88.6	1,502.51

(参考) 自己資本 2024年3月期 19,134百万円 2023年3月期 18,749百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 1
(1) 当期の経営成績の概況	P. 1
(2) 当期の財政状態の概況	P. 1
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 2
(4) 今後の見通し	P. 2
(5) 利益配分に関する基本方針	P. 3
2. 企業集団の状況	P. 3
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 4
4. 連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 連結貸借対照表	P. 5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 7
連結損益計算書	P. 7
連結包括利益計算書	P. 9
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 13
(継続企業の前提に関する注記)	P. 13
(連結貸借対照表関係)	P. 13
(連結損益計算書関係)	P. 13
(連結包括利益計算書関係)	P. 14
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	P. 14
(有価証券関係)	P. 15
(デリバティブ取引関係)	P. 16
(セグメント情報等)	P. 17
(1株当たり情報)	P. 21
(重要な後発事象)	P. 21
5. 個別財務諸表	P. 22
(1) 貸借対照表	P. 22
(2) 損益計算書	P. 24
(3) 株主資本等変動計算書	P. 25

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループを取り巻く環境は、経済活動の正常化や賃上げが景気を下支えし、総じて緩やかな回復基調となりました。鉱工業生産は、主力の自動車産業では大手メーカーによる不正問題発覚での生産停止による落ち込みがあったものの、半導体不足が緩和したことや生産能力の増強の影響などにより、生産台数の回復が見られました。一方、世界経済ではウクライナ情勢の長期化、中東情勢の緊迫化による資源・エネルギー価格の高騰を起因とした物価上昇が見られ、急激な為替変動や各国の金融引き締め政策による景気の冷え込み懸念により、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは、高付加価値製品・サービスの提案、適切な価格改定などの販売活動を強化するとともに、より一層のコストダウンへの取り組みを進める事で、収益確保に向けて注力して参りました。今後も、円安・インフレの進行とエネルギー価格高騰によるコスト上昇が懸念され、予断を許さない状況が続いておりますが、引き続き製品・サービスの高付加価値化、販売価格の適正化、原価低減による収益の改善に取り組んでまいります。

① ベントナイト事業

素形材分野は、昨年度から引き続き取り組んでいる価格改定の効果により、大幅な増収となりました。環境建設分野は、復興関連事業の終息や一般土木工事が低調に推移したこと等により、減収となりました。ペット分野は、PB品の需要が堅調に推移し、増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は11,329百万円(前年同期比 3.1%増)、セグメント利益は1,387百万円(同125.4%増)となりました。

② クレイサイエンス事業 ファインケミカル分野

クニピアの一般工業用途としての輸出向けの需要が減少したものの、下期以降は価格改定が進んだことから若干の増収となりました。利益面については、製造原価が上昇したことにより、大幅な減益となりました。

この結果、当分野の売上高は1,372百万円(前年同期比 2.7%増)、営業利益は34百万円(同68.0%減)となりました。

③ クレイサイエンス事業 アグリビジネス分野

農薬受託加工において、主に水稲用除草剤の需要が減少した事に加え、製造原価が上昇したことにより、大幅な減収減益となりました。

この結果、当分野の売上高は2,703百万円(前年同期比 2.6%減)、営業利益は400百万円(同30.6%減)となりました。

④ クレイサイエンス事業 ライフサイエンス分野

2022年3月より販売を開始した赤潮防除剤の需要が増加した事に加え、下期以降は化粧品用途向けの価格改定も進んだことから、増収増益となりました。

この結果、当分野の売上高は269百万円(前年同期比 18.8%増)、営業利益は8百万円(前年同期は営業損失45百万円)となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高は15,675百万円(前年同期比2.3%増)、営業利益は1,231百万円(同48.6%増)、経常利益は1,644百万円(同19.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,043百万円(同23.9%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は16,821百万円となり、前連結会計年度末に比べ411百万円増加いたしました。これは主に有価証券が748百万円減少したものの現金及び預金が1,098百万円増加したことによるものであります。

固定資産は8,406百万円となり、前連結会計年度末に比べ256百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が90百万円減少したものの、無形固定資産が183百万円、投資その他の資産が投資有価証券の為替評価等により163百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、25,228百万円となり、前連結会計年度末に比べ668百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は2,118百万円となり、前連結会計年度末に比べ69百万円増加いたしました。

固定負債は前連結会計年度末に比べ80百万円増加し、1,242百万円となりました。

この結果、負債合計は、3,360百万円となり、前連結会計年度末に比べ149百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は21,867百万円となり、前連結会計年度末に比べ518百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が357百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は84.0%(前連結会計年度末は84.5%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」)は、前連結会計年度末に比べ325百万円増加し、8,242百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,921百万円(前年同期比721.0%増)となりました。これは主に、法人税等の支払額493百万円があったものの、増加要因として税金等調整前当期純利益1,563百万円、減価償却費884百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,040百万円(同82.8%増)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が812百万円、無形固定資産の取得による支出が186百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、726百万円(同57.8%減)となりました。これは主に、配当金の支払額686百万円があったことによるものであります。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは以下のとおりであります。

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
自己資本比率	79.9%	82.5%	84.5%	84.0%
時価ベースの自己資本比率	76.1%	58.2%	54.9%	60.8%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.3	0.8	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	639.4倍	236.9倍	92.2倍	498.8倍

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額(期末株価終値)／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／支払利息

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、ウクライナ、中東情勢を始めとする地政学リスクに加え、欧米諸国を中心とした政策金利の高止まり等による景気減速のリスク、我が国経済においては、円安常态化、生産年齢人口の減少等、不確実性の高い状況が継続すると認識しております。このような見通しのもと、当社グループは、事業分野毎の連携強化と機動的な事業活動を推進、各事業領域における付加価値の創造、諸課題の解決を通じて、収益拡大を図ってまいります。合わせて成長戦略実現のため、研究開発・人材教育に注力するとともに、DX(デジタルトランスフォーメーション)推進に向けた体制の整備に努めてまいります。各事業部門につきましては以下の通り活動を推進してまいります。

ベントナイト事業、素形材分野につきましては、国内における高い販売占有率(シェア)を活かした関連商材の拡販、製品と技術サービスの充実を図ることにより、顧客満足度の向上に努めるとともに、海外市場への販売拡大

を図ってまいります。環境建設分野につきましては、国内インフラ整備事業、地熱発電事業の取り込みを推進するとともに、放射性廃棄物処理事業に対して積極的な営業活動を展開してまいります。ペット分野につきましては、原料調達から生産販売までのバリューチェーンを国内で完結できる強みを活かすとともに、関連商品の拡充を図ることで収益の拡大に努めてまいります。

クレイサイエンス事業、ファインケミカル分野につきましては、国内外、新市場への一層の拡大を図るとともに、先端機能材料分野等での新用途開発に向けた研究を産学官連携で継続してまいります。アグリビジネス分野につきましては、製剤技術力、特に造粒技術の高度化にさらに磨きをかけるとともに、ITを活用した省人・省力化を行うことにより、人手不足の解消や生産性向上を図るとともに、種子コーティング事業等の新分野の拡大を進めてまいります。ライフサイエンス分野につきましては、天然由来の化粧品原料のニーズに対応していくとともに、飼料添加物や赤潮対策、食品添加物などのサステナビリティに貢献する製品の販売を通じて、生命に関する社会課題の解決に貢献してまいります。

以上により、2025年3月期の連結業績予想につきましては、売上高16,300百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益1,380百万円（同12.1%増）、経常利益1,560百万円（同5.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益1,037百万円（同0.6%減）を見込んでおります。

（５）利益配分に関する基本方針

当社グループは、株主の皆様に対する安定的な利益還元を経営の最重要課題のひとつとして位置づけており、中長期的な収益力の強化および財務健全性の向上に努めながら、成長投資と株主還元のバランスに配慮した安定的な配当を継続することを基本方針としております。

また、内部留保資金につきましては、今後の事業展開に不可欠な研究開発および設備資金等に充当して、業容の拡充および競争力の強化を図るとともに、キャッシュ・フローの充実および財務体質の強化に努めてまいります。

2. 企業集団の状況

当社グループは、クニミネ工業株式会社(当社)および子会社6社により構成されており、事業はベントナイト原鉱石の採掘、ベントナイトの製造、販売、農薬加工および化成品の製造販売を行っているほか、粘土鉱物、調泥剤の仕入販売、サービス部門として運送取扱い業務や各種研究・分析業務を営んでおります。

当社グループの事業内容および当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

なお、次の2部門は「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項」に掲げるセグメントの区分と同一であります。

（1）ベントナイト事業

ベントナイト事業は、素形材用、環境建設用、ペット用トイレ砂等の製造販売であり、他に調泥剤の仕入販売があります。クニマイン株式会社、川崎鉱業株式会社および関ベン鉱業株式会社は、ベントナイト原鉱石の採掘、販売をしております。当社は、素形材用、環境建設用、ペット用トイレ砂等の製造販売の他、調泥剤の仕入販売および各種研究・分析を行っております。クニミネマーケティング株式会社は、主にペット用トイレ砂のベントナイトを仕入販売しております。KUNIMINE(THAILAND)CO.,LTD.は、主に素形材用のベントナイトを仕入販売しております。

TRANS WORLD PROSPECT CORPORATIONはベントナイト採掘会社に出資しているためベントナイト事業に含めております。

（2）クレイサイエンス事業 ファインケミカル分野

クレイサイエンス事業 ファインケミカル分野は当社が精製ベントナイト、環境保全処理剤等を製造販売しております。

（3）クレイサイエンス事業 アグリビジネス分野

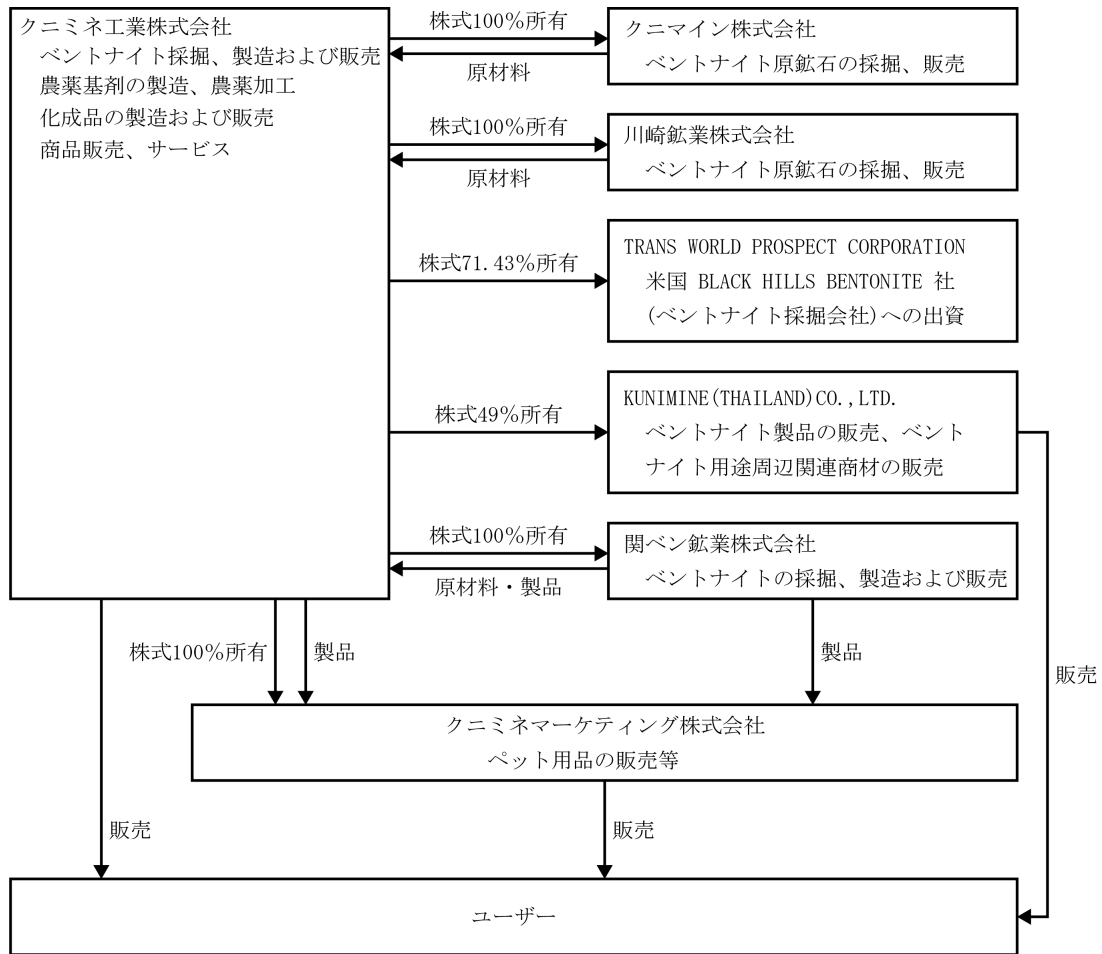
クレイサイエンス事業 アグリビジネス分野は、当社が農薬加工、農薬基剤および農薬加工用原材料、農業資材等の製造、加工、販売および運送取扱いを行っております。

（4）クレイサイエンス事業 ライフサイエンス分野

クレイサイエンス事業 ライフサイエンス分野は、当社が化粧品用途向け精製ベントナイト、環境改良剤、飼料添加物等を製造販売しております。

〔事業系統図〕

以上述べた事項を事業系統図によって示すと次のとおりであります。



2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,542,310	8,641,247
受取手形及び売掛金	4,501,078	4,515,369
有価証券	748,267	—
商品及び製品	688,357	643,397
仕掛品	488,403	581,647
原材料及び貯蔵品	2,249,402	2,402,463
その他	192,355	37,770
貸倒引当金	△59	△196
流動資産合計	16,410,115	16,821,700
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,251,528	7,319,271
減価償却累計額	△5,372,556	△5,489,204
減損損失累計額	△518	△518
建物及び構築物 (純額)	1,878,454	1,829,548
機械装置及び運搬具	13,853,507	14,431,178
減価償却累計額	△12,112,257	△12,614,895
減損損失累計額	△20,683	△20,683
機械装置及び運搬具 (純額)	1,720,566	1,795,599
土地	1,874,629	1,875,419
リース資産	363,186	357,653
減価償却累計額	△275,470	△292,905
リース資産 (純額)	87,715	64,748
建設仮勘定	158,983	71,972
その他	768,460	799,781
減価償却累計額	△639,493	△678,017
その他 (純額)	128,967	121,764
有形固定資産合計	5,849,317	5,759,053
無形固定資産	80,092	263,262
投資その他の資産		
投資有価証券	1,704,976	1,887,270
繰延税金資産	63,339	46,598
その他	452,308	452,318
貸倒引当金	—	△1,584
投資その他の資産合計	2,220,623	2,384,602
固定資産合計	8,150,034	8,406,918
資産合計	24,560,149	25,228,619

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	894,401	762,172
リース債務	32,747	30,135
未払金	569,629	788,771
未払法人税等	307,235	292,873
賞与引当金	148,166	165,005
その他	97,170	79,871
流動負債合計	2,049,349	2,118,830
固定負債		
リース債務	63,641	43,835
繰延税金負債	10,850	11,494
退職給付に係る負債	14,547	15,969
閉山費用引当金	601,452	620,685
資産除去債務	23,494	23,494
その他	447,638	526,581
固定負債合計	1,161,625	1,242,062
負債合計	3,210,975	3,360,892
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617,800	1,617,800
資本剰余金	3,672,201	3,672,201
利益剰余金	16,635,132	16,992,515
自己株式	△1,752,478	△1,758,775
株主資本合計	20,172,655	20,523,740
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	357,908	358,151
為替換算調整勘定	227,878	320,041
その他の包括利益累計額合計	585,787	678,193
非支配株主持分	590,731	665,792
純資産合計	21,349,173	21,867,726
負債純資産合計	24,560,149	25,228,619

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	15,325,729	15,675,248
売上原価	11,448,437	11,216,338
売上総利益	3,877,292	4,458,910
販売費及び一般管理費		
発送運賃	1,176,465	1,138,319
保管費	77,210	82,746
役員報酬	212,964	206,910
給料及び手当	409,822	417,444
賞与	56,281	82,293
賞与引当金繰入額	52,729	60,414
退職給付費用	28,658	28,828
福利厚生費	89,204	97,246
旅費及び交通費	69,262	99,155
研究開発費	159,287	176,438
減価償却費	37,507	48,259
貸倒引当金繰入額	59	1,720
賃借料	65,074	61,636
支払手数料	209,986	257,525
その他	404,071	468,754
販売費及び一般管理費合計	3,048,586	3,227,693
営業利益	828,705	1,231,216
営業外収益		
受取利息	38,256	33,585
受取配当金	177,456	137,773
有価証券売却益	257,750	121,973
為替差益	97,699	95,885
その他	22,446	35,813
営業外収益合計	593,609	425,031
営業外費用		
支払利息	2,538	3,852
コミットメントフィー	2,502	2,509
超過保管料	36,931	—
仕損費	3,206	3,896
その他	3,308	1,096
営業外費用合計	48,487	11,355
経常利益	1,373,826	1,644,892

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	6,513	9,704
投資有価証券売却益	—	1,200
特別利益合計	6,513	10,904
特別損失		
固定資産除却損	20,911	13,998
災害による損失	1,200	—
固定資産撤去費用引当金繰入額	—	77,950
訴訟和解金	6,000	—
特別損失合計	28,111	91,948
税金等調整前当期純利益	1,352,227	1,563,849
法人税、住民税及び事業税	457,919	470,770
法人税等調整額	4,184	17,463
法人税等合計	462,103	488,233
当期純利益	890,124	1,075,615
非支配株主に帰属する当期純利益	47,651	31,908
親会社株主に帰属する当期純利益	842,473	1,043,706

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	890,124	1,075,615
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,910	243
繰延ヘッジ損益	△5,709	—
為替換算調整勘定	228,374	135,314
その他の包括利益合計	244,575	135,558
包括利益	1,134,700	1,211,173
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,017,056	1,136,112
非支配株主に係る包括利益	117,643	75,060

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,617,800	3,672,201	16,179,707	△1,375,558	20,094,149
当期変動額					
剰余金の配当			△387,048		△387,048
親会社株主に帰属する当期純利益			842,473		842,473
自己株式の取得				△376,919	△376,919
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	455,425	△376,919	78,505
当期末残高	1,617,800	3,672,201	16,635,132	△1,752,478	20,172,655

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	335,997	5,709	69,496	411,203	473,088	20,978,441
当期変動額						
剰余金の配当						△387,048
親会社株主に帰属する当期純利益						842,473
自己株式の取得						△376,919
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	21,910	△5,709	158,382	174,583	117,643	292,227
当期変動額合計	21,910	△5,709	158,382	174,583	117,643	370,732
当期末残高	357,908	—	227,878	585,787	590,731	21,349,173

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,617,800	3,672,201	16,635,132	△1,752,478	20,172,655
当期変動額					
剰余金の配当			△686,323		△686,323
親会社株主に帰属する当期純利益			1,043,706		1,043,706
自己株式の取得				△6,297	△6,297
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	357,383	△6,297	351,085
当期末残高	1,617,800	3,672,201	16,992,515	△1,758,775	20,523,740

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	357,908	—	227,878	585,787	590,731	21,349,173
当期変動額						
剰余金の配当						△686,323
親会社株主に帰属する当期純利益						1,043,706
自己株式の取得						△6,297
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	243	—	92,163	92,406	75,060	167,466
当期変動額合計	243	—	92,163	92,406	75,060	518,552
当期末残高	358,151	—	320,041	678,193	665,792	21,867,726

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,352,227	1,563,849
減価償却費	846,212	884,144
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,838	16,838
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△27	1,720
閉山費用引当金の増減額 (△は減少)	19,734	19,232
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,004	1,232
受取利息及び受取配当金	△215,712	△171,359
支払利息	2,538	3,852
為替差損益 (△は益)	△74,305	△72,191
固定資産売却損益 (△は益)	△6,513	△9,704
固定資産除却損	20,911	13,998
災害による損失	1,200	—
有価証券売却損益 (△は益)	△257,750	△121,973
売上債権の増減額 (△は増加)	△76,593	△8,590
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,240,876	△201,161
仕入債務の増減額 (△は減少)	209,992	△135,298
未払金の増減額 (△は減少)	△15,734	199,235
その他	△5,813	264,273
小計	558,658	2,248,099
利息及び配当金の受取額	215,712	171,359
利息の支払額	△2,705	△3,852
法人税等の支払額	△536,357	△493,802
災害損失の支払額	△1,240	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	234,067	1,921,804
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	74,720	—
定期預金の預入による支出	—	△25,000
投資有価証券の取得による支出	△23,318	△25,037
投資有価証券の売却による収入	—	1,445
投資有価証券の償還による収入	135,630	—
有形固定資産の取得による支出	△754,071	△812,116
有形固定資産の売却による収入	11,448	19,127
無形固定資産の取得による支出	△2,656	△186,011
その他	△11,004	△12,900
投資活動によるキャッシュ・フロー	△569,251	△1,040,494
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△925,000	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△33,131	△34,375
自己株式の取得による支出	△376,919	△6,297
配当金の支払額	△387,251	△686,011
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,722,302	△726,683
現金及び現金同等物に係る換算差額	473,047	171,043
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,584,438	325,670
現金及び現金同等物の期首残高	9,501,016	7,916,577
現金及び現金同等物の期末残高	7,916,577	8,242,247

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結貸借対照表関係)

※1 受取手形及び売掛金のうち、顧客との契約から生じた債権の金額は、それぞれ以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
受取手形	1,821,923千円	1,781,551千円
売掛金	2,679,154千円	2,733,818千円

※2 国庫補助金等によって取得した資産については、国庫補助金等に相当する下記の金額を取得価額から控除しております。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
建物及び構築物	20,801千円	20,801千円
機械装置及び運搬具	18,458千円	18,458千円
その他	4,801千円	4,801千円

3 当社は、資金調達の機動性および安定性の確保を目的として、取引金融機関3社とコミットメントライン契約を締結しております。当該契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。なお、これらの契約には財務制限条項が付されており、条件に抵触した場合は、当該契約は終了することになっております。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
コミットメントラインの総額	1,000,000千円	1,000,000千円
借入実行残高	—千円	—千円
差引額	1,000,000千円	1,000,000千円

(連結損益計算書関係)

※1 顧客との契約から生じる収益

売上高については、顧客との契約から生じる収益及びそれ以外の収益を区分して記載しておりません。顧客との契約から生じる収益の金額は、連結財務諸表「注記事項（セグメント情報等）」に記載しております。

※2 固定資産売却益

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
機械装置及び運搬具	6,513千円	9,704千円

※3 一般管理費に含まれる研究開発費は次のとおりであります。なお、製造費用に含まれる研究開発費はありません。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
	159,287千円	176,438千円

※4 災害による損失

前連結会計年度(自2022年4月1日至2023年3月31日)

2022年3月16日に福島県沖で発生した地震により、クニミネ工業株式会社の蔵王工場、郡山工場において、設備の一部が損壊し、その復旧にかかった費用等の1,200千円であります。

当連結会計年度(自2023年4月1日至2024年3月31日)

該当事項はありません。

※5 固定資産撤去費用引当金繰入額

前連結会計年度(自2022年4月1日至2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自2023年4月1日至2024年3月31日)

グループ連結子会社である関ベン鉱業株式会社が保有している原鉱運搬の為のベルトコンベア設備について、老朽化により、現在は使用していないことから、今後、撤去を予定しておりますが、撤去にかかる費用の合理的な見積もりが可能となったことから、翌連結会計年度以降において発生すると見込まれる額を計上しております。

(連結包括利益計算書関係)

※1 その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	289,368千円	122,138千円
組替調整額	△257,750	△121,973
税効果調整前	31,618	165
税効果額	△9,707	77
その他有価証券評価差額金	21,910	243
繰延ヘッジ損益：		
当期発生額	△8,229	—
税効果額	2,519	—
繰延ヘッジ損益	△5,709	—
為替換算調整勘定：		
当期発生額	228,374	135,314
その他の包括利益合計	244,575	135,558

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目との関係

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
現金及び預金勘定	7,542,310千円	8,641,247千円
預入期間が6ヶ月を超える 定期預金	△374,000千円	△399,000千円
有価証券(MMF)	748,267千円	一千円
現金及び現金同等物	7,916,577千円	8,242,247千円

2 重要な非資金取引の内容

当連結会計年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額、割賦取引に係る負債の額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
リース資産	16,474千円	10,675千円
リース債務	18,112千円	11,742千円
割賦未払金	158,520千円	一千円

(有価証券関係)

1. 満期保有目的の債券

	種類	前連結会計年度(2023年3月31日)			当連結会計年度(2024年3月31日)		
		連結貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)	連結貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
時価が連結貸借対照表計上額を超えるもの	(1) 国債・地方債等	—	—	—	—	—	—
	(2) 社債	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—
時価が連結貸借対照表計上額を超えないもの	(1) 国債・地方債等	100,000	97,570	△2,430	100,000	97,020	△2,980
	(2) 社債	389,710	353,993	△35,717	444,984	418,495	△26,488
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	489,710	451,563	△38,147	544,984	515,515	△29,468
合計	489,710	451,563	△38,147	544,984	515,515	△29,468	

2. その他有価証券

	種類	前連結会計年度(2023年3月31日)			当連結会計年度(2024年3月31日)		
		連結貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額 (千円)	連結貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額 (千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	(1) 株式	879,130	449,470	429,659	984,847	471,688	513,158
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	748,267	664,933	83,333	—	—	—
	小計	1,627,397	1,114,404	512,993	984,847	471,688	513,158
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	(1) 株式	—	—	—	—	—	—
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—
合計	1,627,397	1,114,404	512,993	984,847	471,688	513,158	

(注) 非上場株式(連結貸借対照表計上額 前連結会計年度336,135千円、当連結会計年度357,438千円)については、市場価格のない株式等に該当するため、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

3. 売却したその他有価証券

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

種類	売却額（千円）	売却益の合計額（千円）	売却損の合計額（千円）
(1) 株式	—	—	—
(2) 債券			
① 国債・地方債等	—	—	—
② 社債	—	—	—
③ その他	—	—	—
(3) その他	1,412,200	257,750	—
合計	1,412,200	257,750	—

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

種類	売却額（千円）	売却益の合計額（千円）	売却損の合計額（千円）
(1) 株式	—	—	—
(2) 債券			
① 国債・地方債等	—	—	—
② 社債	—	—	—
③ その他	—	—	—
(3) その他	795,648	121,973	—
合計	795,648	121,973	—

4. 減損処理を行った有価証券

前連結会計年度及び当連結会計年度において、減損処理を行った有価証券はありません。

なお、有価証券の減損処理は、時価が取得原価に比べて50%以上下落した場合は減損処理を行い、下落率が30%以上50%未満の場合は、その回復可能性を検討して判断するという社内の基準に従って行っております。

(デリバティブ取引関係)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社において、簡易的な事業部制を採用し、販売と生産をそれぞれ管理しております。販売においては取り扱う製品・サービスごとに営業部門を置いておりますが、生産においては、その生産設備や立地条件等によって製品・サービスの取扱いを決定しており、営業部門とは製品・サービスの分類・集約が一致していません。

こうした中、当社は生産部門における製品・サービスの構成を基本に経営資源の配分の決定を進めており、「ベントナイト事業」、「クレイサイエンス事業」の2つを報告セグメントとしております。

なお、各事業の主な製品およびサービスの内容は以下のとおりであります。

- (1) ベントナイト事業・・・鋳物用、土木建築用、ペット用トイレ砂等のベントナイト、調泥剤、止水材
- (2) クレイサイエンス事業・・・精製ベントナイト、環境保全処理剤農薬加工、農薬基剤及び農薬加工原材料、農業資材等、土壌改良剤、農薬用途向け精製ベントナイト、環境改良剤、飼料添加物等

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度より、当社組織変更に伴い、報告セグメントを従来の「ベントナイト事業」、「アグリ事業」、「化成品事業」の3区分の内、「アグリ事業」と「化成品事業」を統合、「クレイサイエンス事業」にするとともに、「ベントナイト事業」の区分に属していたライフサイエンス分野は「クレイサイエンス事業」へ、所属する区分を変更しております。

併せて、「化成品事業」で取り扱っていた化粧品用途向け精製ベントナイトはライフサイエンス分野へ取り扱いを変更しております。

また、当連結会計年度より、顧客との契約から生じる収益を分解した情報の表示方法を変更しております。変更後の区分は下記のとおりであります。

新区分	新区分の主な製品およびサービス	旧区分
素形材	鋳物用ベントナイト	鋳物
環境建設	土木用ベントナイト、調泥剤、止水材	土木
ペット	ペット用トイレ砂等のベントナイト	ペット
ファインケミカル	精製ベントナイト、環境保全処理剤	化成品
アグリビジネス	農薬加工、農薬基剤及び農薬加工原材料、農業資材等、土壌改良剤、農薬用途向け精製ベントナイト	アグリ
ライフサイエンス	化粧品用途向け精製ベントナイト、環境改良剤、飼料添加物等	ライフサイエンス・化成品

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分、分解した情報に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、利益(又は損失)について、製造固定費を期間損益として扱っている他は「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の振替高は実際原価に基づいております。

4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	ペント ナイト事業	クレイサイエン ス事業	合計		
売上高					
素形材	6,409,683	—	6,409,683	—	6,409,683
環境建設	3,642,914	—	3,642,914	—	3,642,914
ペット	934,504	—	934,504	—	934,504
ファインケミカル	—	1,337,111	1,337,111	—	1,337,111
アグリビジネス	—	2,774,577	2,774,577	—	2,774,577
ライフサイエンス	—	226,938	226,933	—	226,933
顧客との契約から生じる 収益	10,987,102	4,338,626	15,325,729	—	15,325,729
外部顧客への売上高	10,987,102	4,338,626	15,325,729	—	15,325,729
セグメント間の内部売上高 又は振替高	92,622	95,696	188,319	△188,319	—
計	11,079,724	4,434,323	15,514,048	△188,319	15,325,729
セグメント利益	615,667	639,486	1,255,154	△426,449	828,705
セグメント資産	12,257,966	5,804,400	18,062,367	6,497,781	24,560,149
その他の項目					
減価償却費	414,397	430,688	845,085	909	845,994
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	501,824	354,712	856,536	—	856,536

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△426,449千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△552,278千円及び棚卸資産の調整額125,829千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額6,497,781千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. クレイサイエンス事業のセグメント損益639,486千円の内訳は、ファインケミカル分野が107,749千円、アグリビジネス分野が577,336千円、ライフサイエンス分野が△45,598千円であります。
4. クレイサイエンス事業のセグメント資産5,804,400千円の内訳は、ファインケミカル分野が2,248,878千円、アグリビジネス分野が3,512,290千円、ライフサイエンス分野が43,231千円であります。
5. クレイサイエンス事業の減価償却費430,688千円の内訳は、ファインケミカル分野が247,532千円、アグリビジネス分野が180,444千円、ライフサイエンス分野が2,711千円であります。
6. クレイサイエンス事業の有形固定資産及び無形固定資産の増加額354,712千円の内訳は、ファインケミカル分野が192,574千円、アグリビジネス分野が156,467千円、ライフサイエンス分野が5,670千円であります。
7. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、投資その他の資産「その他」を含んでおります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	メント ナイト事業	クレイサイエン ス事業	合計		
売上高					
素形材	6,972,587	—	6,972,587	—	6,972,587
環境建設	3,351,693	—	3,351,693	—	3,351,693
ペット	1,004,841	—	1,004,841	—	1,004,841
ファインケミカル	—	1,372,733	1,372,733	—	1,372,733
アグリビジネス	—	2,703,789	2,703,789	—	2,703,789
ライフサイエンス	—	269,602	269,602	—	269,602
顧客との契約から生じる 収益	11,329,123	4,346,124	15,675,248	—	15,675,248
外部顧客への売上高	11,329,123	4,346,124	15,675,248	—	15,675,248
セグメント間の内部売上高 又は振替高	97,054	97,804	194,858	△194,858	—
計	11,426,178	4,443,928	15,870,106	△194,858	15,675,248
セグメント利益	1,387,605	443,924	1,831,530	△600,313	1,231,216
セグメント資産	12,536,005	5,877,347	18,413,353	6,815,266	25,228,619
その他の項目					
減価償却費	421,218	460,655	881,874	2,270	884,144
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	592,233	395,306	987,539	—	987,539

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△600,313千円には、セグメント間取引消去△1,289千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△607,823千円及び棚卸資産の調整額8,799千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額6,815,266千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. クレイサイエンス事業のセグメント損益443,924千円の内訳は、ファインケミカル分野が34,510千円、アグリビジネス分野が400,427千円、ライフサイエンス分野が8,986千円であります。
4. クレイサイエンス事業のセグメント資産5,877,347千円の内訳は、ファインケミカル分野が2,134,211千円、アグリビジネス分野が3,637,553千円、ライフサイエンス分野が105,583千円であります。
5. クレイサイエンス事業の減価償却費460,655千円の内訳は、ファインケミカル分野が265,945千円、アグリビジネス分野が191,106千円、ライフサイエンス分野が3,603千円であります。
6. クレイサイエンス事業の有形固定資産及び無形固定資産の増加額395,306千円の内訳は、ファインケミカル分野が178,537千円、アグリビジネス分野が192,716千円、ライフサイエンス分野が24,052千円であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ベントナイト事業	クレイサイエンス事業	合計
外部顧客に対する売上高	10,987,102	4,338,626	15,325,729

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高に占める割合が10%を超える相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ベントナイト事業	クレイサイエンス事業	合計
外部顧客に対する売上高	11,329,123	4,346,124	15,675,248

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高に占める割合が10%を超える相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,663円52銭	1,699円85銭
1株当たり当期純利益	66円20銭	83円64銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	842,473	1,043,706
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	842,473	1,043,706
期中平均株式数(株)	12,726,605	12,478,150

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,854,006	5,841,728
受取手形	1,150,864	847,411
電子記録債権	628,052	892,829
売掛金	2,474,551	2,525,196
有価証券	748,267	—
商品及び製品	646,458	590,119
仕掛品	404,464	439,577
原材料及び貯蔵品	2,152,708	2,294,145
前払費用	21,819	15,214
その他	231,844	111,952
貸倒引当金	△59	△196
流動資産合計	13,312,977	13,557,979
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,362,825	1,329,408
構築物	155,137	167,953
機械及び装置	1,504,608	1,584,469
車両運搬具	5,357	10,854
工具、器具及び備品	119,787	109,428
土地	1,687,599	1,687,599
リース資産	23,578	21,435
建設仮勘定	138,710	45,080
有形固定資産合計	4,997,605	4,956,229
無形固定資産		
	73,783	246,422
投資その他の資産		
投資有価証券	1,378,014	1,530,167
関係会社株式	751,292	751,292
長期貸付金	329,983	237,979
長期前払費用	32,262	31,957
繰延税金資産	17,899	32,531
保険積立金	199,764	207,443
敷金及び保証金	27,293	26,845
その他	44,045	44,045
投資その他の資産合計	2,780,555	2,862,262
固定資産合計	7,851,943	8,064,914
資産合計	21,164,920	21,622,894

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	898,533	761,013
リース債務	8,835	8,515
未払金	468,297	535,597
未払費用	62,430	44,030
未払法人税等	280,800	281,500
未払消費税等	—	146,341
預り金	18,456	18,284
賞与引当金	127,803	143,049
流動負債合計	1,865,156	1,938,332
固定負債		
リース債務	17,172	15,049
閉山費用引当金	90,458	91,142
資産除去債務	23,494	23,494
長期預り保証金	33,775	33,782
長期末払金	237,568	237,568
長期設備関係未払金	148,051	149,035
固定負債合計	550,521	550,072
負債合計	2,415,677	2,488,405
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617,800	1,617,800
資本剰余金		
資本準備金	2,217,110	2,217,110
その他資本剰余金	1,455,823	1,455,823
資本剰余金合計	3,672,933	3,672,933
利益剰余金		
利益準備金	404,450	404,450
その他利益剰余金		
配当準備積立金	370,000	370,000
研究開発積立金	420,000	420,000
資源開発積立金	150,000	150,000
別途積立金	2,718,000	2,718,000
繰越利益剰余金	10,796,102	11,192,569
利益剰余金合計	14,858,552	15,255,019
自己株式	△1,752,478	△1,758,775
株主資本合計	18,396,807	18,786,977
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	352,435	347,512
評価・換算差額等合計	352,435	347,512
純資産合計	18,749,243	19,134,489
負債純資産合計	21,164,920	21,622,894

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	14,172,355	14,497,668
売上原価	10,593,403	10,606,391
売上総利益	3,578,952	3,891,277
販売費及び一般管理費		
発送運賃	978,201	932,832
給料及び手当	348,215	343,395
賞与引当金繰入額	46,742	53,488
減価償却費	33,177	41,764
その他	1,190,177	1,323,524
販売費及び一般管理費合計	2,596,512	2,695,005
営業利益	982,440	1,196,271
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	71,329	76,404
為替差益	97,612	95,539
受取手数料	9,885	—
有価証券売却益	257,750	121,973
雑収入	21,214	37,939
営業外収益合計	457,791	331,856
営業外費用		
支払利息	2,385	3,738
超過保管料	36,931	—
仕損費	3,206	3,896
雑損失	5,451	3,139
営業外費用合計	47,973	10,775
経常利益	1,392,257	1,517,352
特別利益		
固定資産売却益	2,099	4,145
投資有価証券売却益	—	1,200
特別利益合計	2,099	5,345
特別損失		
固定資産除却損	18,013	12,981
災害による損失	1,200	—
訴訟和解金	6,000	—
特別損失合計	25,213	12,981
税引前当期純利益	1,369,144	1,509,716
法人税、住民税及び事業税	402,466	438,867
法人税等調整額	△1,687	△11,940
法人税等合計	400,779	426,927
当期純利益	968,365	1,082,790

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			
						配当準備積立金	研究開発積立金	資源開発積立金	別途積立金
当期首残高	1,617,800	2,217,110	1,455,823	3,672,933	404,450	370,000	420,000	150,000	2,718,000
当期変動額									
剰余金の配当									
当期純利益									
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
当期末残高	1,617,800	2,217,110	1,455,823	3,672,933	404,450	370,000	420,000	150,000	2,718,000

	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
	その他利益剰 余金	利益剰余金 合計						
	繰越利益 剰余金							
当期首残高	10,214,785	14,277,235	△1,375,558	18,192,410	334,223	5,709	339,933	18,532,343
当期変動額								
剰余金の配当	△387,048	△387,048		△387,048				△387,048
当期純利益	968,365	968,365		968,365				968,365
自己株式の取得			△376,919	△376,919				△376,919
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					18,211	△5,709	12,502	12,502
当期変動額合計	581,317	581,317	△376,919	204,397	18,211	△5,709	12,502	216,900
当期末残高	10,796,102	14,858,552	△1,752,478	18,396,807	352,435	-	352,435	18,749,243

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			
						配当準備積立金	研究開発積立金	資源開発積立金	別途積立金
当期首残高	1,617,800	2,217,110	1,455,823	3,672,933	404,450	370,000	420,000	150,000	2,718,000
当期変動額									
剰余金の配当									
当期純利益									
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当期末残高	1,617,800	2,217,110	1,455,823	3,672,933	404,450	370,000	420,000	150,000	2,718,000

	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
	その他利益剰 余金	利益剰余金 合計						
	繰越利益 剰余金							
当期首残高	10,796,102	14,858,552	△1,752,478	18,396,807	352,435	—	352,435	18,749,243
当期変動額								
剰余金の配当	△686,323	△686,323		△686,323				△686,323
当期純利益	1,082,790	1,082,790		1,082,790				1,082,790
自己株式の取得			△6,297	△6,297				△6,297
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					△4,923	—	△4,923	△4,923
当期変動額合計	396,466	396,466	△6,297	390,169	△4,923	—	△4,923	385,246
当期末残高	11,192,569	15,255,019	△1,758,775	18,786,977	347,512	—	347,512	19,134,489